

# ひとつの建物で高齢者や地域との交流を行う 総合施設モデル事業実施保育所

— 広島市・社会福祉法人広島光明学園保育園 —

広島県広島市東区牛田本町の社会福祉法人広島光明学園保育園は、平成14年4月1日に同じ建物内に特別養護老人ホームを開設、高齢者や地域との交流を保育に取り入れている。また、教育的要素のある活動も活発に行い、総合施設モデル事業施設として特色ある展開をしている。

**総合施設モデル事業として  
17年7月から幼稚園部がスタート**

広島市東区は、広島市の陸の玄関口であるJR広島駅北口に隣接し、北東には山陽自動車道広島東ICを擁する広域的な交通条件に恵まれた区である。広島市8区のなかで5番目の大きさである39.3km<sup>2</sup>の面積に、人口は約12万2000人・5万2000世帯が在住している。大部分は住宅地だが、牛田緑地、二葉山緑地、広島市森林公園など自然に触れられる場所も数多くある。

東区牛田本町の広島光明学園保育園は、昭和8年4月に光明寺附属見立山保育園として創立され、昭和23年7月に児童福祉施設として認可された。昭和28年4月に社会福祉法人広島光明学園と改称、

広島市における唯一の社会福祉法人による保育所となった。昭和29年4月には同学園に、平成8年12月には姉妹施設の特別養護老人ホーム高陽荘に天皇陛下より事業奨励のための御下賜金を賜るなど、その実績は高く評価されてきた。平成14年3月には、保育園と特別養護老人ホーム光明の複合施設である鉄筋9階（一部10階建て）の新園舎が完成。同年4月より、保育所定員350人（乳児115人・幼児235人）、特別養護老人ホーム定員63人（特養30人・ショートステイ10人・デイサービス23人）として事業をスタートさせた。その後、厚生労働省・文部科学省による総合施設モデル事業実施36施設のひとつとし

て平成17年4月に指定を受け、同年7月に広島光明学園幼稚園部を開設し、現在の定員は420人（保育所370人、幼稚園50人）となっている。

**特色は高齢者とのふれあいと  
教育的要素のある活動**

同保育園では、「強く、明るく



## 施設の概要 社会福祉法人 広島光明学園保育園

〒732-0066  
広島県広島市東区牛田本町5-1-2  
TEL 082-228-5595  
FAX 082-228-5963

理事長：碓井 法明  
園長：碓井 智紗子  
定員：保育所370人（乳児125人・幼児245人）  
幼稚園50人 計420人  
職員：68人（理事長1人、園長1人、保育士47人、事務員6人、管理栄養士1人、栄養士5人、調理師2人、雇用人4人、嘱託医1人）

施設概要：敷地・運動場面積1,543.98㎡、保育室10、ほ乳室・日光浴室8、遊戯室1、音楽室1、浴室・沐浴室1、給食室1、職員室1  
関連施設等：特別養護老人ホーム光明（定員30人）、ショートステイ光明（定員10人）、デイサービスセンター光明（定員23人）、特別養護老人ホーム高陽荘、学校法人広島高陽学園

URL <http://www.hicat.ne.jp/home/komyo>

元気な「光明っ子」をモットーに、将来子どもたちが幸せな社会生活を送れるような「真・善・美」「智・徳・体」の整った人格形成の基礎を培うことを保育方針としている。季節ごとの行事のほか、裸マラソン、乾布摩擦など心身を鍛えるプログラムを毎日の活動に

取り入れている。また、職員のか地域のボランティアの協力も得て、外国人による英語・中国語遊び、パソコン遊び、サッカー部、茶道部、習字クラブ、ソフトボールクラブ、詩吟クラブ、そろばん、平和学習などの活動を行っている。始めて30年ほどになるサッカー

一部は、碓井法明理事長が自ら指導し、保育開始前の朝に週2回、練習時間を設けるなど活発に活動し、人気も高いようだ。

保育所と幼稚園は、制度上でも運営上でも「保育に欠ける子ども」の保育を行う場所と「就学前教育を行う場所」として分かれているが、近年は「保育所でも、教育的要素を取り入れてほしい」「幼稚園でも、預かる時間を延ばしてほしい」という双方からのニーズが高くなっている。こうした要望に応え、また都市部で多くみられる保育所への入所待機児童および幼稚園の定員割れなどの解消策として総合施設モデル事業がスタートしたわけだが、教育的要素も数多く取り入れられている同保育園の先駆的な活動内容が、モデル事業の実施施設として選ばれる理由となったといえるだろう。

このほか、田植えや稲刈り、川での魚とりなどの行事も行い、地域の人々とふれあう機会も多く設けている。

**保護者の就労の有無に  
左右されずに入園が可能**

保育園の入所対象年齢は生後3カ月～、保育時間は午前7時～午後6時で、延長保育は午後8時ま



元気いっぱいの子どもたち。保育園と幼稚園は原則として同じタイムスケジュール





## 子どもたちの「健やかな育ち」を支援できる制度に

社会福祉法人広島光明学園保育園  
 保育園園長 碓井 智紗子氏

当園は、既設の保育園に幼稚園部を開設するというかたちで総合施設モデル事業に取り組みましたが、人数が多いこともあり、保育園・幼稚園間の園児の移行がしやすくなっています。また、保護者の就労の有無に左右されずに入園が可能なので、最近よく必要性が指摘される、家庭で育児を担っている専業主婦への子育て支援、という面でもメリットが大きいと感じています。

今後、保育園は施設として新たな段階に入っていくと思われませんが、そのとき、保育料はどこに納めるのか、生活保護家庭など保育料が無料の方の入園はどうするのか、職員の給与や施設整備の費用は保育料のみでまかなうのか、といった点も問題になると考えられます。子どもたちの「健やかな育ち」を、本当に支援していける制度になってほしいと考えています。



園庭のほか、ベランダにも子どもたちが遊ぶスペースが広く取られている

### ▼かごめかごめ



▲紙芝居の読み聞かせ

子どもたちとお年寄りも自然にふれあっている。◀水鉄砲はおじいちゃん・おばあちゃんのほうが上手

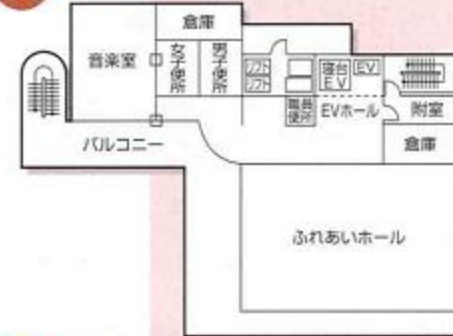


で。このほか、緊急保育サービス（午前8時～午後5時）、1日保育・半日保育も行っている。第1・第3木曜（午前10時30分～11時30分）には保育園に通っていない子どもを対象に園庭開放を行い、製作やリトミックなどの遊びを行っている。

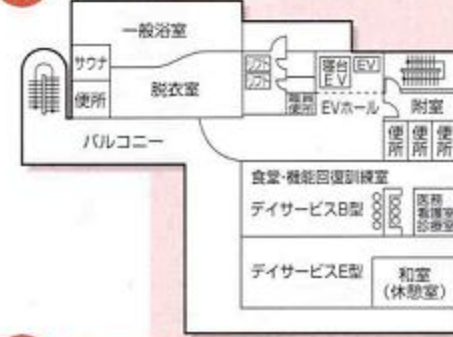
総合施設モデル事業として平成17年7月5日にスタートした幼稚園部は、3歳から就学前の幼児を対象に、保育時間は午前7時～午後6時までとし、原則として保育所の園児と一緒に過ごすタイムスケジュールとしている。なお、入園後は、希望によっては幼稚園か

ら保育所へ、また逆に保育所から幼稚園への移行も可能だ。「幼稚園は年度途中でのスタートとなりましてので、すでに通うところが決まっている子どもは他の幼稚園に通っている時期でした。ですので、地域の未就園児への募集のほか、通所している保育園児

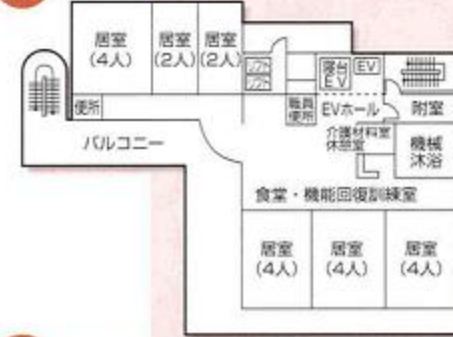
### 5階 ふれあいホール



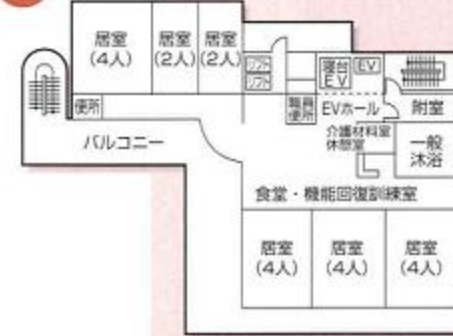
### 6階 デイサービス



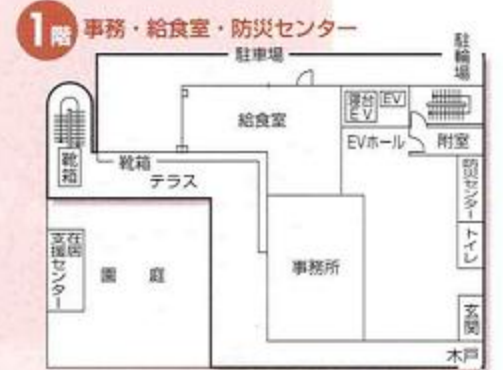
### 7階 特別養護老人ホーム



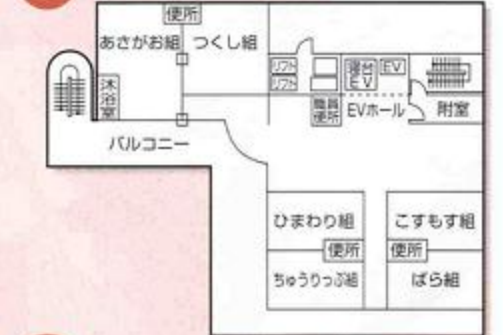
### 8階 特別養護老人ホーム



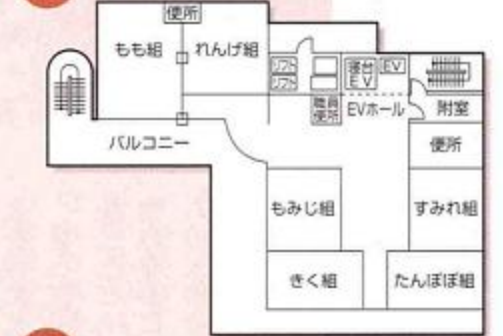
### 園内見取り図



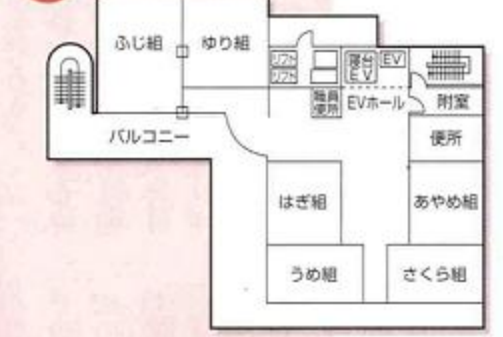
### 2階 乳児小・中・大



### 3階 乳児大・年少



### 4階 年中・年長



1～4階が保育園、5階はホール、6階はデイサービスセンター、7～8階は特別養護老人ホームとなっている。9階は事務所

のなかから幼稚園への移動希望者を募りました。保育時間はそれほど長くないという方や、幼稚園に移ると保育料が下がるなどが幼稚園に入園されました。50人の定員に対し当初は35人でしたが、徐々に増えて平成18年3月には39人となり、今年4月からは、49人が在園しています。現在は、定員いっぱい（50人となりました）と、園児募集の際も工夫している。また、同園長は、

の子どもたちと同じクラスでの生活のため、特色ある活動がともにできますし、就学児をもつ保護者のPTA活動、町内子ども会の会合など保護者のその日の都合によっては、長時間の預かりが可能な点もメリットといえます。一方で、課題もあるという。現在の月額保育料は1人2万9000円で、2人目以降は1万5900円等となっているが（表参照）、今後の補助金の動向によっては、当然保育料にも影響が出てくることになる。

「総合施設モデル事業は平成18年9月30日までとされていますが、10月1日からは「認定こども園」と名称が変わるだけで、事業内容はほとんど変わりません。今後、施設運営を進めていくうえで補助金がどうしても必要ですが、モデル事業にはある補助金制度が継続されるのかどうか未だにはつきりしないので、その点が課題です。保育園と幼稚園が一緒にあることの相乗効果が出てきていることもあり、年度途中で幼稚園生を転・退園させなくて済むように、早く決定してほしいと考えています」（碓井智紗子園長）。

このような課題もあるものの、少子化が急速に進むなか、いずれ

(表) 総合施設モデル事業幼稚園部 保育料一覧 (月額)

項目	1人 (または兄弟で一番上の園児)	2人目	3人目以下
保育料	20,900円	15,900円	15,900円
給食副食代*	4,400円	4,400円	4,400円
設備費	500円	500円	0円
後援会費	300円	300円	300円
主食費*	年長年中 1,480円	年少 1,380円	左に同じ
暖房費 (12月～3月)	1,300円	650円	650円
通園バス代 (往復)*	3,500円	1,800円	1,800円
通園バス代 (片道)*	2,800円	1,400円	1,400円
延長保育料 (18～19時)*	2,750円	2,750円	2,750円
延長保育料 (18～20時)*	6,800円	6,800円	6,800円

・「\*」のついてる項目に関しては、希望者のみ徴収している（給食の副食費、主食費を希望しない場合、各家庭よりお弁当を持参してもらう）。  
 ・その他、各学年で月刊給本を注文しているが、購入の有無は選択できる。  
 ・入園時には制服、体操服、保育用品が必要。

は制度の垣根を超えた保育施設が主流になるであろう。特色ある保育を打ち出せないと、利用者から選ばれなくなる時代も近い。光明保育園の取組みに、将来の「利用者から選ばれる保育園」の姿を見た気がした。